

平成18年度 決算報告

平成18年度決算が、去る7月12日の平成19年度第1回組合会において可決承認され、監督官庁への届出が済みしましたので、その概要をお知らせします。

1. 健康保険（一般勘定）

一般勘定の決算状況は以下のとおりです。

単位：千円

総収入	7,824,021	経常収入	7,098,689
総支出	7,719,813	経常支出	7,543,289
決算残金	104,208	経常収支	△444,600

平成18年度は、前年度と比較すると、被保険者数、標準報酬月額には大きな変動はなかったものの、赤字予算という中で運営に注意を払いながらの1年になりました。

平成19年度予算編成時の見込みでは、経常収支は△7億8,545万円程度と想定しておりましたが、最終的には、△4億4,460万円という結果になりました。

平成18年度の経常収支は当初より赤字を想定したものではありませんが、見込み時点より良い結果となることができました。

収入

収入総額は、78億2,402万円で、保険料収入(70億3,405万円)が89.9%を占めています。

収入総額は、昨年度比で4.0%減少しています。ほぼ、昨年度と同程度の収入状況です。

臨時賞与等も含め年間に支給された賞与額は、予算編成時の金額より高い結果となりました。

支出

支出総額は、77億1,981万円で、保険給付費と拠出金(70億9,959万円)で92.0%を占めています。

支出に占める拠出金の割合は、公費負担の増もあり拠出額は減少していますが、退職者給付拠出金については対象者の増もあり増加しています。

退職後も健康で長生き（健康長寿）するために、今から健康に気をつけた生活をしていくよう心掛けてください。

決算残金処分

決算残金の104,208千円の処分は以下のようにする事となりました。

準備金への積立	0円
別途積立金への積立	104,108千円
財政調整事業繰越金	100,000円

準備金：健康保険法施行令で定められた基準まで毎年度積み立てる法定準備金。保険給付費や拠出金の支払いに不足を生じた際に使用します。

財政調整事業繰越金：決算年度に収納した調整保険料で、翌年度に支払いが生じる金額を繰り越す為の処置。

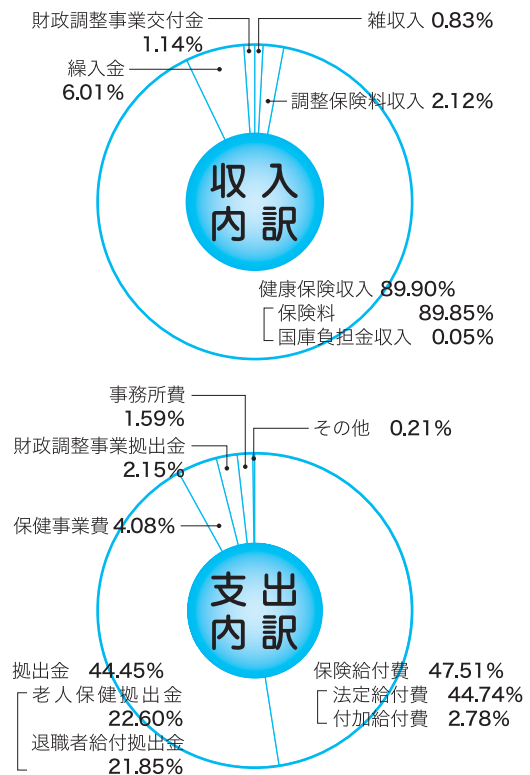
健保財政を圧迫している拠出金の割合が、平成18年度は前年に比べ減少しました。公費負担の増等もあり老人保健拠出金は減少しましたが、退職者給付拠出金は増加しています。

そのようななか、皆さんの健康づくりの面では、厚生労働省の提唱する「健康日本21」運動の「二次予防から一次予防へ」を念頭に、疾病予防対策と健康増進対策を推進するとともに、高齢者の方への訪問相談事業も継続して取り組んできました。健康保険組合として諸経費の削減やメリハリのある見直しを継続的に実施するなか、事業全般の健全な運営を図ることに留意してきました。

今後も、より厳しい環境のなかでの事業運営にはなりますが、「健康日本21」の健康づくり運動に則り、健康管理や疾病予防等の推進、在宅訪問相談による高齢者の療養・介護指導などを継続的に進めてまいります。

平成19年度も赤字予算ではありますが、各事業所への健康支援活動等を行うなかで、健康保険組合の中心的な事業である保健事業の見直しを行い、長期的な視野にたち、効果的かつ効果的な組合運営に取り組んでまいりますので、今後とも皆様のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

収入支出決算の割合をグラフで見ると…



横河電機健康保険組合議員変更のお知らせ

● 退任議員

役職名	氏名	事業所
互選議員	岡田雅信	横河情報システムズ株式会社

● 新任議員

役職名	氏名	事業所
互選議員	岸真一	横河情報システムズ株式会社

平成18年度 収入支出決算

収入

(単位：千円)

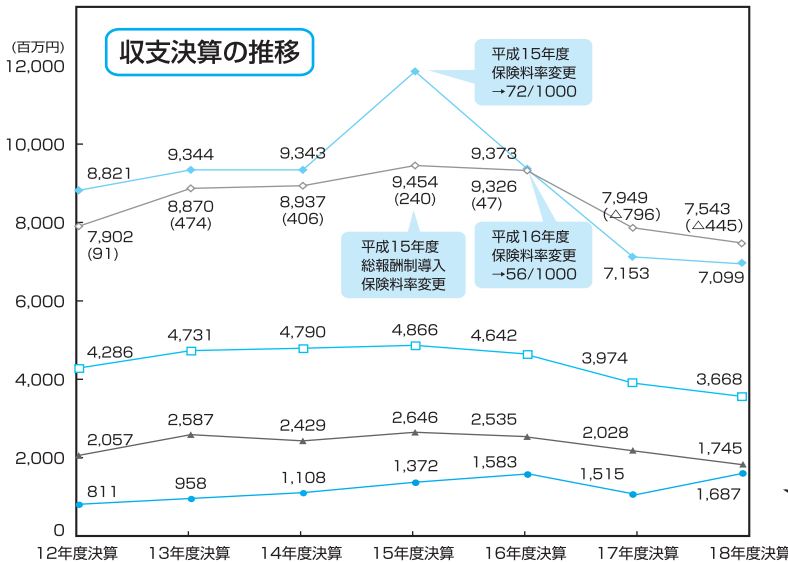
科目	17年度決算額	18年度決算額
健康保険収入	7,086,490	7,034,053
調整保険料	167,038	165,951
繰入金	650,786	470,000
国庫補助金収入	0	0
財政調整事業交付金	152,845	89,381
雑収入	62,565	64,636
収入合計	8,119,724	7,824,021

支出

(単位：千円)

科目	17年度決算額	18年度決算額
事務費	130,144	123,051
保険給付費	3,765,917	3,453,546
付加給付費	207,626	214,408
老人保健拠出金	2,027,865	1,744,835
退職者給付拠出金	1,514,740	1,686,805
保健事業費	298,075	314,617
財政調整事業拠出金	166,951	165,657
その他	7,784	16,894
支出合計	8,119,102	7,719,813

1億420万円
決算残金

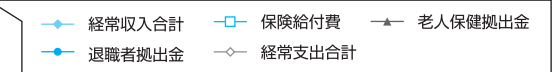


健康保険料率負担割合

事業主	被保険者	合計
36	20	56
1000	1000	1000

被保険者数と標準報酬月額

被保険者数 (人)		平成17年度		平成18年度	
		男	女	男	女
被保険者数	男	13,271	3,255	13,375	3,220
	女	3,255	3,220	3,220	3,220
計		16,526	16,595	16,595	16,595
平均標準報酬月額 (円)	男	500,965	301,206	503,437	307,633
	女	301,206	307,633	307,633	307,633
	平均	461,632	465,440	465,440	465,440



2. 介護保険 (介護勘定)

介護勘定の決算状況は以下のとおりです。年々、1人あたりの介護納付金額が増加しています。医療から介護への移行が増えてきていることも背景にあるようです。

総収入	698,322
総支出	629,438
決算残金	68,884

単位：千円

収入

収入は、事業主および介護保険第2号被保険者と特定保険者のみなさんから介護保険料と、前年度からの繰越金で総収入の99.99%となります。

支出

支出は、国から納付額が決められた介護納付金6億2,942万円が全体の99.99%を占めます。

介護勘定では、事業主及び介護保険の被保険者のみなさんから介護保険料を徴収し、介護納付金として社会保険診療報酬支払基金に納付します。

支払基金に集まった納付金は、介護保険の保険者である各市町村に介護交付金として交付されます。



決算残金処分

今年度の決算残金は、平成19年度予算に計上した繰越金(4,000万円)を差引いた2,888万円を準備金への積立とします。



介護保険収入決算

科目	決算額 (千円)	内訳 (%)
介護保険収入	679,690	97.33%
繰越金	18,500	2.65%
雑収入	132	0.02%
計	698,322	100.00%

介護保険支出決算

科目	決算額 (千円)	内訳 (%)
介護納付金	629,428	100.00%
還付金	10	0.00%
計	629,438	100.00%

介護保険料率負担割合

事業主	被保険者	合計
4.1	4.1	8.2
1000	1000	1000